

---

# 中国情報（WTO/FTA・貿易・安全・その他）

---

2010年2月2日号

©2009年12月における中国の大豆市場観測情報

【中国農業部】

中国農業部は先ごろ、2009年12月における大豆市場の観測情報について発表した。その概要は以下のとおりである。

※ この記事は、中国農業部の了解を得て、独立行政法人農畜産業振興機構が翻訳提供しているものです。内容の一部または全部を転載等する場合は、資料元が当機構によるものである旨を必ず明らかにして下さい。

## 1 国内大豆価格は小幅上昇

2009年12月の東北地区国産大豆買付価格は前月比2.5%高の1トン当たり3,729元、山東地区国産大豆の工場買入価格は同1.7%高の同3,792元となった。

## 2 国際大豆価格は変動を繰り返す

国際大豆および製品価格は、2009年12月中旬に下落したものの、月末には再度上昇し、月平均価格は前月をわずかに上回った。12月の米国シカゴ先物取引所（CBOT）の大豆価格は1トン当たり380ドル、前月比2.1%高、前年同月比18.6%高、大豆油は同881ドル、同1.6%高、同27.2%高、大豆粕は同341ドル、前月比2.7%高、同19.7%高となった。

## 3 輸入大豆価格（通関後）は国内価格を上回った

2009年12月の山東地区輸入大豆価格（通関後）は1トン当たり3,949元と、当地の国産大豆価格を同158元上回った。メキシコ湾でのFOB価格では同397ドル（元換算2,709元）と、山東地区国産大豆仕入価格を同1,083元下回った。

#### 4 大豆輸入量は引き続き増加

海関統計によれば、11月の大豆輸入量は289万トン、前月比12.5%増となった。1～11月の累計大豆輸入量は3,777万トン、前年同期比10.6%増、累計大豆油輸入量は218万トン、同10.9%減となった。

#### 5 2009/10年度世界大豆生産量大幅増加の予測

F A Oの12月の予測によれば、2009/10年度の世界の大豆生産量は前年度比17%増の2.48億トンに達するとしている。これは生産コストの減少に伴い、大豆生産の収益性が増すためであり、南米の大豆作付面積は7%増加すると予測されている。

USDAの12月の予測では、2009/10年度米国産大豆は11.9%増となる記録的な9,034万トンと見込まれ、世界の大豆生産量は、前年比18.7%増の2.5億トンと予測されている。